

商品名 ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジ 医薬品基本情報

薬効	6343 血漿分画製剤	一般名	pH4処理酸性人免疫グロブリン（皮下注射）キット
英名	Hizentra	剤型	キット類
薬価	10373.00	規格	1g 5mL 1筒
メーカー	C S L ベーリング	毒劇区分	

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジの効能・効果

低ガンマグロブリン血症、無ガンマグロブリン血症、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分でショックの既往歴、高プロリン血症1型、高プロリン血症2型	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 低ガンマグロブリン血症で人免疫グロブリン製剤による治療歴のない、無ガンマグロブリン血症で人免疫グロブリン製剤による治療歴のない	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
3. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、IgA欠損症、抗IgA抗体を保有、血栓塞栓症又はその恐れ・疑い、溶血性貧血、失血性貧血、免疫不全、免疫抑制状態	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジの副作用等

1. アナフィラキシー反応、びまん性紅斑、全身潮紅、胸部不快感、頻脈、低血圧、喘鳴、喘息、呼吸困難、チアノーゼ、無菌性髄膜炎症候群、無菌性髄膜炎、項部硬直、頭痛、発熱、羞明、悪心、嘔吐、血栓塞栓症、脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓症、深部静脈血栓症、中枢神経症状、めまい、意識障害、四肢麻痺、胸痛、突然の呼吸困難、息切れ、下肢疼痛、下肢浮腫、著しいAST上昇、著しいALT上昇、著しいAl-P上昇、著しいγ-GTP上昇、著しいLDH上昇、肝機能障害、黄疸、急性腎障害、腎機能検査値悪化、BUN値悪化、血清クレアチニン値悪化、尿量減少、血小板減少、肺水腫	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 溶血、上咽頭炎、過敏症、振戦、精神運動亢進、灼熱感、頻脈、低血圧、腹痛、下痢、嘔吐、じん麻疹、筋力低下、悪寒、インフルエンザ様疾患、胸痛、疼痛、低体温、潰瘍	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

3. 頭痛、浮動性めまい、片頭痛、高血圧、潮紅、悪心、腹部硬直、発疹、皮膚そう痒症、皮膚不快感、筋骨格痛、関節痛、筋痙縮、疲労、発熱、倦怠感、圧痛、腫脹、紅斑、疼痛、そう痒症、硬結、刺激感、温感、内出血、出血、不快感、炎症、腫瘍、血中クレアチニン増加
4. 過敏反応、発熱、急激な貧血、重篤な全身症状、持続性貧血、胎児への障害、流産、胎児水腫、胎児死亡、血栓塞栓症、注射部位反応

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満
記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジの相互作用

1. 薬剤名等：非経口用生ワクチン

発現事象 効果が得られない

理由・原因

本剤の主成分は免疫抗体であるため、中和反応により生ワクチンの効果が減弱

投与条件 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎

指示 注意

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mLシリンジの配合変化

1. 薬剤名等：他の製剤

発現事象 -

理由・原因 -

投与条件 -

指示 禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』